



菊陽北小学校とオンラインで交流 ～5年生の集団宿泊教室に向けて～

例年、北小と合同で集団宿泊教室を実施しているのですが、コロナ禍であることから、本年度は昨年度に引き続き単独・日帰りで実施することとなりました。ただ、いずれ中学校で出会う仲間たちでもあるため、交流をしっかりとっておきたいということで、7日（火）の3時間目、オンラインで顔合わせを行いました。それぞれの活動を紹介したり班のメンバーの顔を見せたりして、活動への意欲を高めました。知っている子の顔を見つけて喜ぶ子どもの姿も見られました。



南小の活動について説明
をしているところです。

画面の中の北小の児童に
手を振る子供たち。



前途洋々

3・4年生 子どもガイド養成講座③～ 地元の歴史が面白い! ～

9月3日（金）は、第3回目の子どもガイド養成講座でした。講師は菊陽町文化財ボランティアガイドの会の、上村隆一さんと内田清晴さんです。3年生は、上村さんから「井手を掘って馬場楠堰から水を取り入れるお話」、4年生は内田さんから「鼻ぐり井手の昔の地図や作ったときのお話」について教えていただきました。3年の授業では、なぜ、馬場楠に井手を作ろうとしたのかというお話がありました。みなさん、御存知ですか？馬場楠は岩盤が強く、井手を作るのに適していたのだそうです。また、4年生の授業では、鼻ぐりの仕組みを学びました。岩山をかまぼこ形にくりぬくことで、その穴の横の壁に水流がぶつかって渦を巻き、その勢いで川底にヨナや土砂が溜まらずに流れていくのです。子供たちはお話を熱心に聞き、最後に感想を述べていました。水がとても大切だったこと、そして今もそのことは変わらないことなどを感じることができたようです。



上村さんお手製の白川、馬
場楠井手の模型です。子供
たちは興味津々！

内田さんが、図を使って鼻
ぐりの構造をお話されて
いるところです。



9月のキャロッピーデーのご紹介! ～今月は「オクラ」～

今月のキャロッピーデー（菊陽町でとれた食べ物をいただく日）は2日（木）で、この日のメニューは「ごはん、牛乳、厚揚げの四川風煮、オクラのごまサラダ」でした。今回の菊陽産の野菜はオクラでした。オクラのネバネバとしたぬめり成分はガラクトマンナン、ムチン、ペクチンといった水溶性の食物繊維です。お腹の調子を整えてくれる働きがあり、便秘の予防や消化促進、夏バテ予防などの効果があるそうです。さて、休み中は、給食のありがたさを実感する期間でもありました（共感してくださる方も多いかもしれませんね!）。本校の給食は本当においしいです!いろいろな人に自慢しています。子供たちのお気に入りのメニューは何でしょうか。ぜひ、家庭でも話題にされてみてください。

